

毎週日曜発行
2020 3/15

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



東日本大震災で大津波に襲われた東北の沿岸部には、震災遺構と呼ばれる施設が各地にあるんだ。津波の恐ろしさ、高台や建物の上の階に逃げるなど命を守る行動の大切さを伝える場所だよ。

③ 震災遺構で学ぼう

震災遺構のいくつかは震災前、児童や生徒たちの思い出が詰まった学校でした。

仙台市若林区の震災遺構「荒浜小」はあの日、2階まで水に漬かりました。2階ベランダの金属製の手すりは、ぐにやりと折れ曲がっています。津波の破壊力はすごく大きいんです。

地域ではたくさんの家

が津波で流されましたが、児童や住民約320人は校舎4階や屋上に逃げて助かりました。震災前から学校と地域で逃げる方法を考えていたことが、役に立ったそうです。



東日本大震災

あの日から9年

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館はかつて、気仙沼向洋高でした。津波は4階まで達しました。流されてきた冷凍工場が校舎にぶつかって4階の一部が壊れ、3階の教室には突っ込んできた車が残っています。津波の高さにびっくりです。講話室では家族や同級生を亡くした人が、動画

命を守る行動大切さ伝える

震災遺構の気仙沼向洋高旧校舎を見学する人たち 2019年3月10日



で思いを語ります。その中の一人、元消防署員佐藤誠悦さん(67)は、妻厚子さん(当時58)を津波で失いました。佐藤さんは訴えます。「何年たっても妻を助けられなかった悔しさ、失

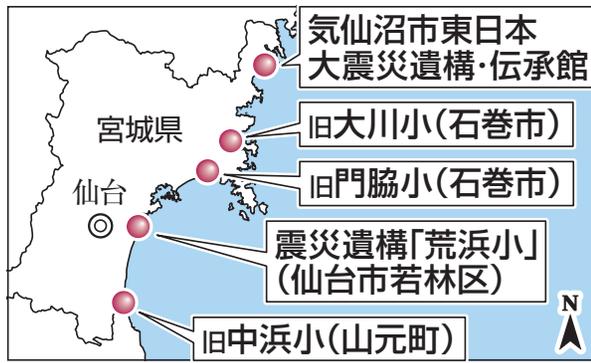
った悲しみは消えませんでした。命を守ることの大切さを知ってほしい」



石巻市では津波で児童74人が犠牲になった旧

大川小、津波火災に見舞われた旧門脇小、宮城県山元町では児童ら90人が屋上に逃げた旧中浜小も、震災遺構として整備が進められています。

海は海水浴ができる楽しいところだけど、津波のように危険な時もあるんだ。みんなは大切な家族が死んだら、悲しくて泣いちゃうよね。反対にみんなが死んでしまったら、家族はすごく悲しむよ。だから自分の命を守る人になってね。



今週の注目ニュース

◇20日(金) 五輪聖火が日本に到着 (東松島市)
ギリシャのオリンピックで採火された聖火は、アテネのパナシナイコ競技場で日本に引き継がれるんだ。特別輸送機「TOKYO2020号」で、航空自衛隊松島基地に到着するよ。

◇20日(金) 三陸鉄道リアス線が全線開通(岩手県)
昨年の台風19号で一部不通になっていたんだ。最初の1カ月間は、静岡県の鉄道会社、天竜浜名湖鉄道が贈った「がんばれ三鉄」と書かれたヘッドマークを付けて走るよ。

きょうの紙面

- 2 ギモンにこたえるモン
- 3 3分チャレンジ
- 4・5 いいね 小学校
- 6 英語
- 7 かほくワークシート
- 8 書ポコン
- 9